

政策 08 分野横断的なまちづくりと市政運営

施策 01 開かれた市政の推進

あるべき姿

市政情報が提供され、移民が市政に参加（広聴）できる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	情報の提供・公開が充実していると感じる市民の割合（％） 【情報課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対 基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		76.5	76.5	74.7	80	☂ (低下)
評価	・前年度に比べ、実績値（R1）が1.8ポイント減少した。年代別では、18～59歳までの年代では、80ポイント以上であった。その一方で、60～74歳は76ポイント、75歳以上では64ポイントとなっている。これは、スマートフォンやタブレット端末が普及しており、それらを利用する世代には、概ね目標値を上回る満足度となっている反面、利用しない世代には、市のサービスを受け取れないことが要因の一つと考えられる。					対 前年度

指標	市政への参画、広聴の機会が充実していると感じる市民の割合（％） 【情報課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対 基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		80.7	80.7	78.6	80	☂ (低下)
評価	・前年度に比べ、実績値（R1）が2.1ポイント減少した。年代別では、18～59歳、65～65歳は80ポイント以上であったが、60歳以上では80ポイントを下回っている。これは、スマートフォンやタブレット端末を利用しての市政への参画や広聴の機会が増えているため、スマートフォンやタブレット端末を利用していない世代へのサービスの供給が相対的に不足していたことが要因の一つとして考えられる。					対 前年度

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 行政情報の提供

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	広報誌を始めとした行政情報の提供に満足する市民の割合（％） 【情報課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		89.1	89.1	89.1	90	(横ばい)
評価	前年度と実績値（R1）が同じであった。これは、前年度、全面リニューアルを行い、引き続き同じデザインで広報誌を発行していたことが要因であると考えられる。					対前年度
						(横ばい)
						目標達成度
						(高)

基本事業01 行政情報の提供

指標	ホームページなど、インターネットを活用した情報の提供に満足する市民の割合（％） 【情報課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		57.6	57.6	55.9	60	(低下)
評価	前年度と比べ、実績値（R1）が1.7ポイント減少した。これは、自治体によるインターネットを活用した情報発信について、ホームページだけでなく、LINE等のSNSを活用する事例が増えおり、そのことが要因の一つとして考えられる。					対前年度
						(低下)
						目標達成度
						(高)

基本事業02 広聴機会の充実

指標	市長と市民との対話件数 （市長の現場訪問、市長を囲む子ども会議）（件） 【秘書課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		15	15	23	20	(向上)
評価	前年度の実績件数に比べ、8件増加した。これは、市長を囲む子ども会議を市長自ら各中学校へ訪問する形式に変えたことに加えて、一般企業やボランティア団体等への現場訪問を積極的に実施したことが要因として考えられる。					対前年度
						(向上)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 広聴機会の充実

指標	市民からの意見数 （eメール、意見箱、FAX）（件） 【秘書課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		235	235	190	-	(比較不可)
評価	前年度の実績件数に比べ、45件減少している。これは、前年度の7月から8月に多く寄せられた学校へのエアコン設置、熱中症対策等の要望が皆減したことが主な要因である。また、市ホームページ（市長の部屋）の見直しにより、各課等への個別・具体的な内容の問い合わせが、担当課宛に直接送られるようになったことも要因の一つと考えられる。					対前年度
						(比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 広聴機会の充実

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	附属機関等における公募委員の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
	【人事課】	7.5	7.5	7.3	10	(横ばい)
評価	昨年度実績とほぼ同等の数値となっている。専門的な知識を要する機関や個人のプライバシーに関わる案件を取り扱う機関など、公募に向かない機関も多くあり、公募委員の数にほぼ増減がないことが要因と考えられる。					対 前年度
						(横ばい)
						目 標 達成度
						(中)

基本事業03 情報公開と個人情報保護

指標	公文書公開率（％）	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
	【行政経営課】	96.6	96.6	95.5	90	(低下)
評価	前年度の実績値に比べ、1.1ポイント減少した。これは、非公開件数に変動はないが、請求件数が前年度より16件少なかったことが要因であり、公開率は高い割合を維持している。					対 前年度
						(低下)
						目 標 達成度
						(達成)

基本事業03 情報公開と個人情報保護

指標	会議を公開している附属機関等の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
	【行政経営課】	87.5	87.5	83.8	90	(低下)
評価	前年度に比べ、実績値（R1）が3.7ポイント減少した。これは、個人情報を取り扱うため非公開とした会議の開催数が増加したことが要因である。					対 前年度
						(低下)
						目 標 達成度
						(高)

基本事業03 情報公開と個人情報保護

指標	個人情報事故・トラブル件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
	【行政経営課】	0	0	0	0	(向上)
評価	個人情報に関する事故等は0件を維持しており、計画どおり成果が推移している。					対 前年度
						(向上)
						目 標 達成度
						(達成)

基本事業04 市の魅力の発信

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	市の魅力が発信されていると感じる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
	【企画課】	65.2	65.2	73.1	80	☀ (向上)
評価	前年度の実績値と比べ、現状値が7.9ポイント増加した。これは、シティプロモーションのターゲットを市外だけでなく市内の方として魅力発信を行ったことが要因の一つとして考えられる。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						■ ■ ■ (高)

基本事業04 市の魅力の発信

指標	マスコミに対し情報発信し、新聞記事として掲載された件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
	【企画課】	180	180	182	200	☁ (横ばい)
評価	平均15件/月、新聞記事として取り上げられた。継続的にマスコミに対し情報発信を行ったことが要因と考えられる。					対 前年度
						☁ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						■ ■ ■ (高)